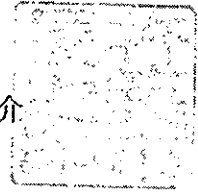


建設第 1591 号
平成 20 年 10 月 17 日

国土交通省 道路局長 殿

杵築市長 八 坂 恭 介



今後の道路行政について意見・提案について（回答）

今後の道路行政についての意見・提案

①・道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

様式 ①

大分県杵築市

地方道路整備臨時交付金事業の安定的な財源の確保
道整備交付金事業の財源の確保及び期間の延伸
災害時における幹線道路以外の道路網整備の事業化
生活道路整備の補助事業化
道路維持管理(草刈り等)に対する対策

今後の道路行政についての意見・提案

②-1 地域の現状と抱える課題

様式 ②

大分県杵築市

○現状

市町村合併に伴い行政区域が拡大したことにより、市内拠点間の交通量が増加している。国道・県道・市道の主要幹線道路整備は進んでいる中、日常生活を支える生活道路の整備が遅れている。また、交通量が増加するなか通学路に歩道が整備されていない箇所があり交通事故の危険性が高まっている。
災害時に幹線道路以外の複数ルートが整備・確保されていない。

○課題

市民生活の利便性や住民間交流、災害時における複数ルートの確保など生活道路整備。
交通量の多い道路において歩道整備し安全で快適に通行できる道路整備。

今後の道路行政についての意見・提案

②-2 地域の目指すべき将来像

様式 ③

大分県杵築市

地域間交流が円滑にでき、災害に強い安全で快適な道路網のネットワーク化を図ることにより、安全性・利便性を高めることで、商業活性化など集客機能の充実を目指す。